



# 建築物総合環境計画概要書 新築

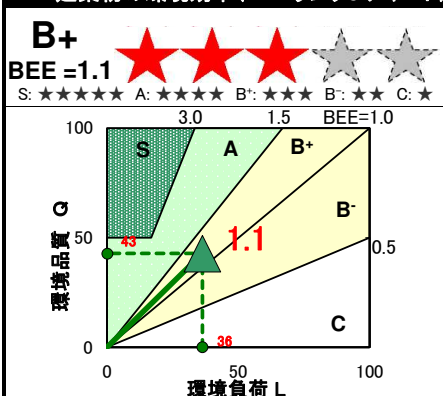
■使用評価マニュアル:「CASBEE大阪みらい 新築」2018年版 (v.1.2.1) ■使用評価ソフト:「CASBEE大阪みらい 新築」2018年版 (v.1.2)

## 1-1 建物概要

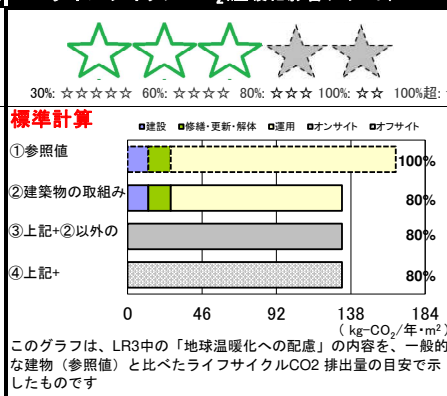
建物名称	(仮称)大阪市浪速区日本橋五丁目ホテル計画		
建設地	浪速区日本橋5丁目		
建築用途	ホテル、クリニック		
建築主			
設計者			
敷地面積	1,305.22	m <sup>2</sup>	
建築面積	625.47	m <sup>2</sup>	
延床面積	8,459.26	m <sup>2</sup>	
構造/階数	RC造	/	地上15階、地下1階
完了年(予定)	2026年1月		

## 1-2 外観

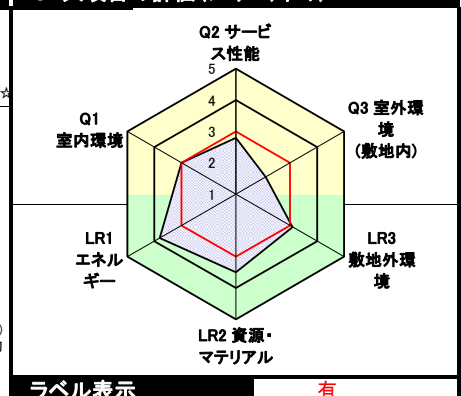
## 2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)



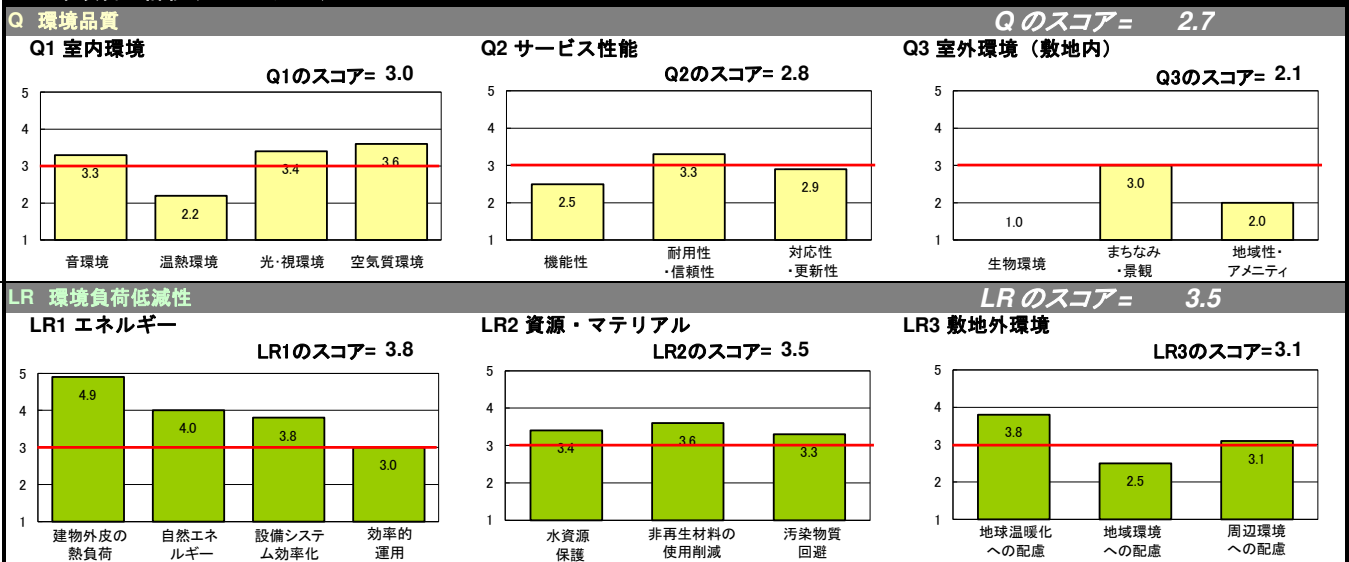
## 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート)



## 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)



## 2-4 中項目の評価(バーチャート)



## 3 設計上の配慮事項

総合		その他
利用者に配慮し、F☆☆☆☆を使用している。 主要給排水配管は耐用年数が長い材料を使用している。 ライフサイクルCO <sub>2</sub> 排出率の低減に努め、地球環境保護に配慮している。		特になし
<b>Q1 室内環境</b> 開口部遮音性能:T-2以上。 Lr-45。 [昼光率]=1.62。 自然換気有効開口面積が居室床面積の1/15以上。	<b>Q2 サービス性能</b> 日本住宅性能表示基準「3.劣化の軽減に関すること」で等級2相当。 タイル: 40年。 [壁長さ比率]=0.22。	<b>Q3 室外環境 (敷地内)</b> 特になし
<b>LR1 エネルギー</b> BPI <sub>lm</sub> =0.81。 手動の開閉窓を使用している。 BEI <sub>lm</sub> =0.76。	<b>LR2 資源・マテリアル</b> 節水コマなどに加えて、節水型便器も採用している。 LGS採用し、GL工法も採用している。 ODP=0、GWP=3の発泡剤を用いた断熱材を採用。	<b>LR3 敷地外環境</b> 適切な台数の自転車置場及び駐車場に加えて、荷捌き車両の駐車施設も確保している。 光害対策ガイドラインの項目の過半を満たす。また、広告物照明の扱いの項目の一部を満たしている。

## 建築物環境性能表示 結果〔重点評価〕

総合評価BEE = 1.1

ラベル表示



環境性能	評価点
(1)CO2削減	4.0
CO2削減に配慮した環境性能	概要記入欄
LR3/ 1 / /	地球温暖化への配慮 3.8
配慮事項	ライフサイクルCO2排出率80%。

環境性能	評価点
(2)みどり・ヒートアイランド対策	2.0
みどり・ヒートアイランド対策に配慮した環境性能	概要記入欄
Q3 / 1 / /	生物環境の保全と創出 1.0
Q3 / 3 / 3.2 /	敷地内温熱環境の向上 2.0
LR3/ 2 / 2.2 /	温熱環境悪化の改善 2.0
配慮事項	特になし

環境性能	評価点
(3)建物の断熱性	5.0
CO2削減に配慮した環境性能	概要記入欄
LR1/ 1 / /	建物の熱負荷抑制 4.9
配慮事項	BPI <sub>m</sub> =0.81。

環境性能	評価点
(4)エネルギー削減	4.0
CO2削減に配慮した環境性能	概要記入欄
LR1/ 3 / /	設備システムの高効率化 3.8
配慮事項	BEI <sub>m</sub> =0.76。

## 省エネルギー基準計算結果

基準 適合状況	適合
------------	----

※ 外皮性能については、住宅部分が等級4（相当）以上、非住宅部分が1.0以下であること  
 ※ 一次エネルギー消費量については、建物全体のBEI、BEI<sub>m</sub>が1.0以下であること（新築時）  
 （基準適合義務がある部分については、その部分のBEI、BEI<sub>m</sub>が1.0以下であること）

	住宅部分（品確法等級）	非住宅部分[BPI][BPI <sub>m</sub> ]
外皮性能	- (相当)	0.81
	建物全体[BEI][BEI <sub>m</sub> ]	住宅部分[BEI]
一次エネルギー消費量	0.76	-
		非住宅部分[BEI][BEI <sub>m</sub> ]
		0.76